

## 平成27年度 少子化対策に関する主な取り組みについて(新規事業)

プランにおける位置づけ			事業名	課題	事業目的	事業概要
基本目標	推進施策	施策方向				
Ⅰ 結婚・子育てをみんなで支える社会づくり	1 社会全体での結婚から子育てまでの切れ目のない支援	(1)結婚・子育て応援の気運醸成	1. 「地域みんなで支える結婚・子育て」協働推進事業	各ライフステージに応じた支援が切れ目なく受けられるよう、地域の様々な担い手が参画し、結婚や子育てを支える社会づくりを推進する	行政やNPO、企業など、地域の様々な主体による結婚から子育てまでの切れ目のない支援活動を支援するとともに、様々な主体間の協働事業を推進	①ネットワークの構築 団体間のネットワークの構築と連携強化による支援活動の拡大と質の向上 ②結婚・子育て応援情報の発信 登録団体が実施するセミナー等の開催情報や結婚・子育て応援メッセージの発信 ③結婚・子育て応援セミナー開催 独身男女や子育て中の親を対象に、婚活や子育てを応援するセミナーを開催 ④支援活動への助成 協働事業経費の一部を助成(補助率1/2、上限額200千円)
		(2)地域における結婚支援活動の推進				
		(3)地域における子育て支援活動の推進				
Ⅱ 結婚の希望の実現と次代の親の育成	4 次代の親の育成	(1)思春期からのライフデザイン形成への支援	2. 子どもの笑顔あふれる「なら子育て応援」プロジェクト事業	子育ての不安感・負担感を軽減し、希望する子ども数を持つことができるよう、地域において子育てを応援する気運を醸成する	妊婦や子育て中の親子に対し、真心のこもったサービスを提供する県内の企業や店舗を増やすとともに、より多くの県民が日常的に妊婦や親子を大切にする姿勢を打ち出すことにより、妊娠・出産、子育て応援の気運を高める	①「なら子育て応援団」10周年キャンペーン 妊婦や子育て家庭に対し、料金割引やプレゼントの提供等のサービスを実施する「なら子育て応援団」の拡充に向け、キャンペーンを実施 ②子育て応援県民運動「子どもスマイル・キャンペーン」 地域全体での子育て応援気運を醸成するため、「奈良県子ども・子育て応援県民会議」や企業・店舗等と協働し、イベント開催時や街頭における広報・啓発活動を実施
		(2)生命を慈しみ育む心の育成				
		(3)妊娠・出産に関する正確な知識の普及				
Ⅲ 子どもの健やかな育ちの実現	6 幼児期の学校教育・保育及び地域の子育て支援の推進	(1)幼児期の学校教育・保育及び地域の子育て支援における量的拡充と質の向上	3. 若者のライフデザインサポート事業	若者が将来の結婚や子育てに希望を抱き、その希望をかなえることができるよう、結婚、妊娠・出産、子育てに関する正しい知識の普及や意識づけを行う	若者が早い段階から結婚や子育てを身近に感じ、具体的なイメージを持つことができるよう、自らのライフデザインについて考えたり、乳幼児とふれあう機会を提供することにより、若者のライフデザイン形成を支援	①「ライフデザインセミナー」の開催 大学生等若者が結婚や子育てなど、自身の将来設計について考える ②「赤ちゃん先生教室」の開催 子育て中の親子の協力により、赤ちゃんを先生として、大学生や地域の若者が乳幼児とふれあい、子育て中の親と交流 ◆「ライフデザインセミナー」と「赤ちゃん先生教室」は、一連のプログラムとして実施 ◆「地域の子育て支援大学ネットワーク」構成大学と連携し、取り組みを実施
		(2)幼児期の学校教育・保育及び地域の子育て支援における人材確保と資質の向上				
	7 子育てに関する多様な支援	4. 市町村子育て家庭支援充実事業				